

神奈川県農業気象速報（旬報）

令和4年（2022年）8月下旬

第38巻第24号 令和4年9月1日発行

神奈川県
横浜地方気象台

目次

気象概況	表紙
気象要素分布図	1
日別気象経過図	2

気象概況

気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

旬平均気温は26.0～26.5℃で、全地点で平年並となりました。旬間日照時間は32.2～41.8時間で、平年より少ない地点が多くなりました。旬降水量は9.0～90.5mmで、平年並か平年より少なくなりました。

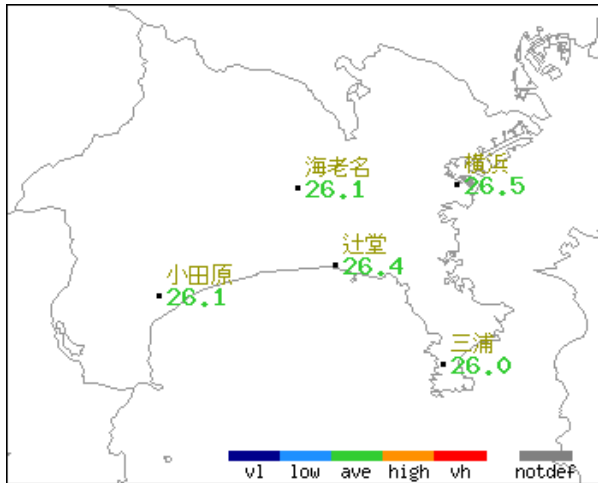
横浜の天気

- 21日 気圧の谷や湿った空気の影響で、曇一時雨。
- 22日 気圧の谷や湿った空気の影響で、曇一時雨後晴。
- 23日 高気圧に緩やかに覆われましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で、曇後一時晴。
- 24日 高気圧に緩やかに覆われましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で、晴後曇一時雨、雷を伴う。
- 25日 気圧の谷や湿った空気の影響で、曇一時雨。
- 26日 前線や湿った空気の影響で、曇時々雨、雷を伴う。
- 27日 高気圧に緩やかに覆われ、晴。
- 28日 前線や湿った空気の影響で、雨後曇一時晴。
- 29日 高気圧に緩やかに覆われましたが、湿った空気の影響で、曇時々晴一時雨。
- 30日 気圧の谷や湿った空気の影響で、雨時々曇。
- 31日 高気圧に緩やかに覆われましたが、湿った空気の影響で、曇一時雨後晴。

横浜の旬平均気温は平年並、旬間日照時間は平年より少なく、旬降水量は平年より少なくなりました。

令和4年(2022年)8月下旬の気象要素分布図

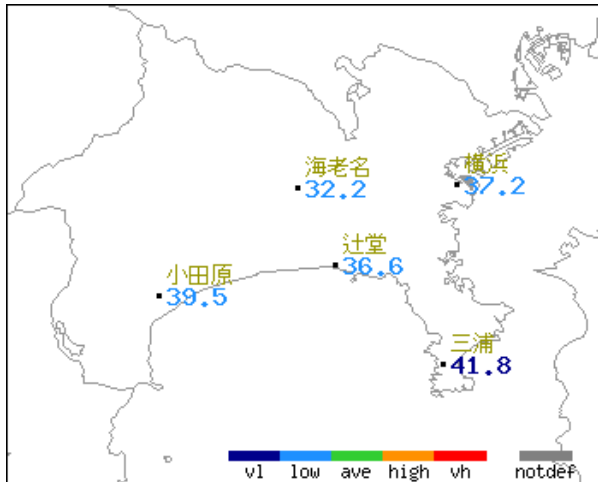
平均気温 (°C)



地点名	実況値	平年値	平年差(°C)
海老名	26.1	26.3	-0.2
横浜	26.5	26.5	0.0
辻堂	26.4	26.5	-0.1
小田原	26.1	25.8	+0.3
三浦	26.0	26.1	-0.1

凡例) : 準正常値] : 資料不足値 × : 資料なし

日照時間 (時間)

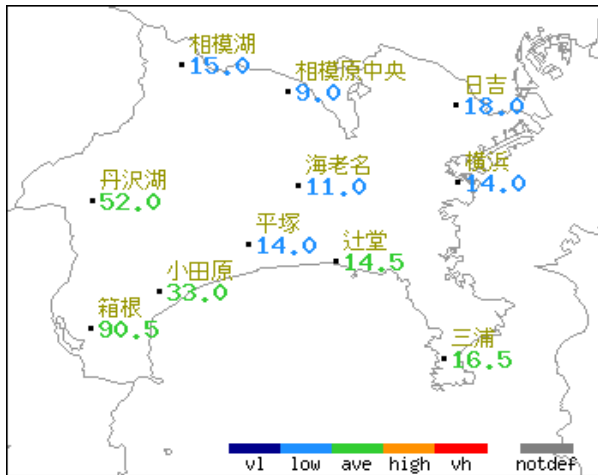


地点名	実況値	平年値	平年比(%)
海老名	32.2	62.5	52
横浜	37.2	66.9	56
辻堂	36.6	70.2	52
小田原	39.5	66.8	59
三浦	41.8	76.0	55

(注) 横浜以外の地点の日照時間の値は推計気象分布(日照時間)の推計値。平年値は推計値へ補正した値を使用しています。

凡例) : 準正常値] : 資料不足値 × : 資料なし

降水量 (mm)



地点名	実況値	平年値	平年比(%)
相模湖	15.0	93.8	16
相模原中央	9.0	85.5	11
日吉	18.0	72.4	25
丹沢湖	52.0	103.9	50
海老名	11.0	73.3	15
横浜	14.0	70.1	20
平塚	14.0	60.0	23
辻堂	14.5	56.1	26
箱根	90.5	161.8	56
小田原	33.0	77.4	43
三浦	16.5	43.5	38

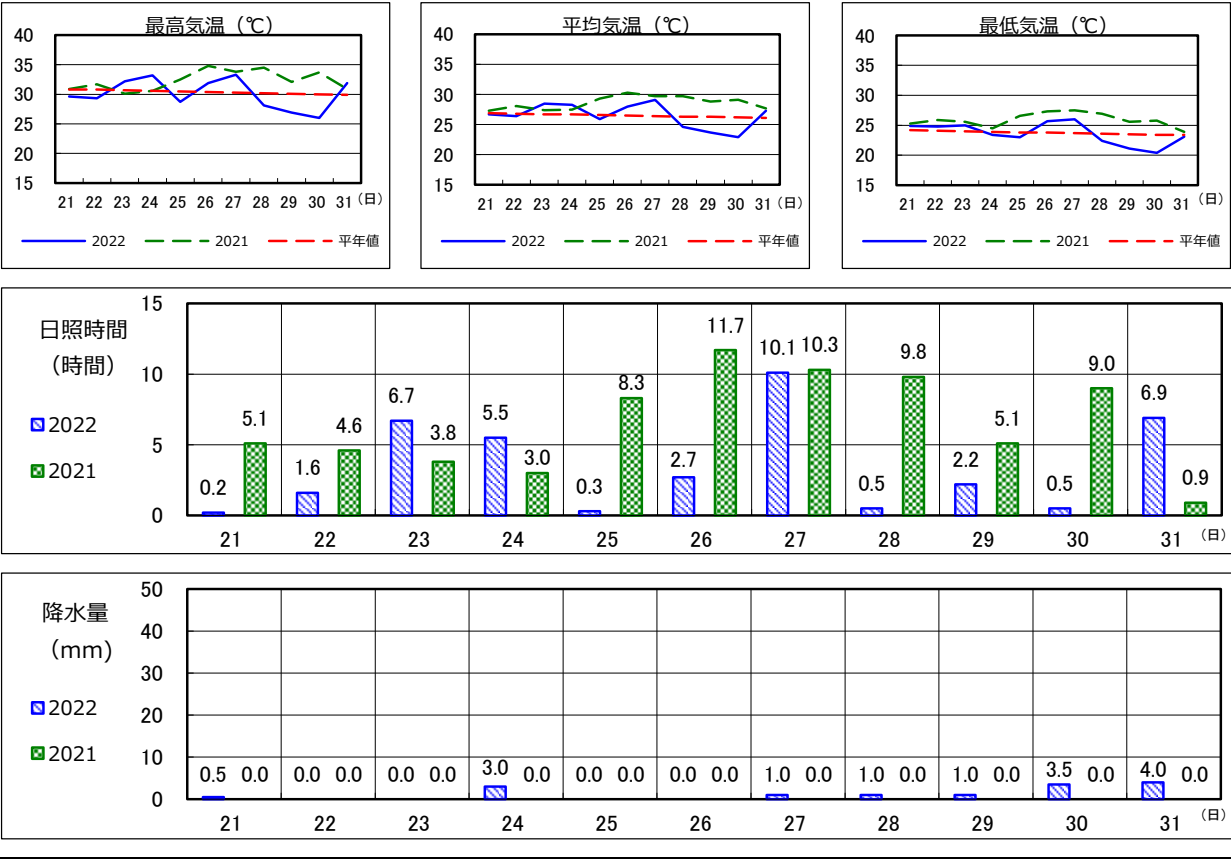
凡例) : 準正常値] : 資料不足値 × : 資料なし

日別気象経過図

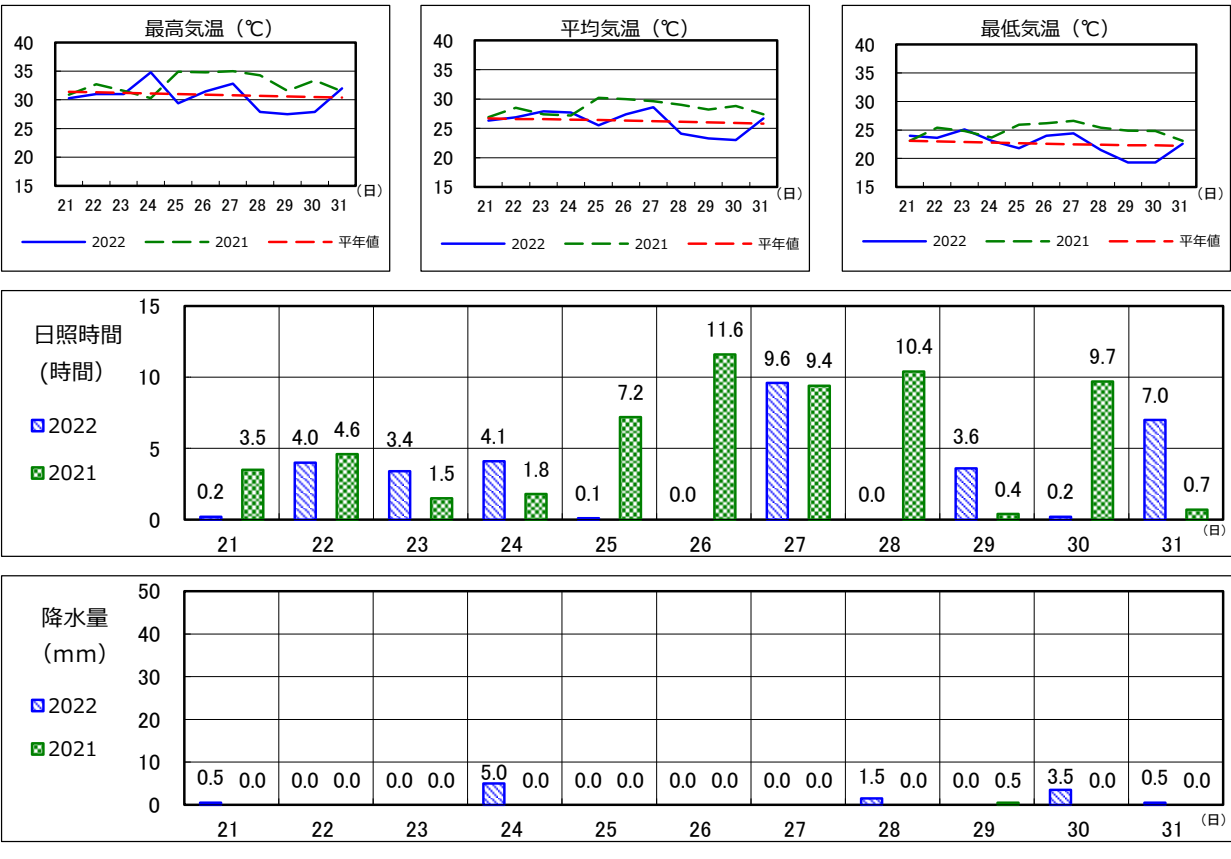
令和4年(2022年)8月下旬

参考のため、前年同旬のグラフも併せて掲載しています。

横浜



海老名

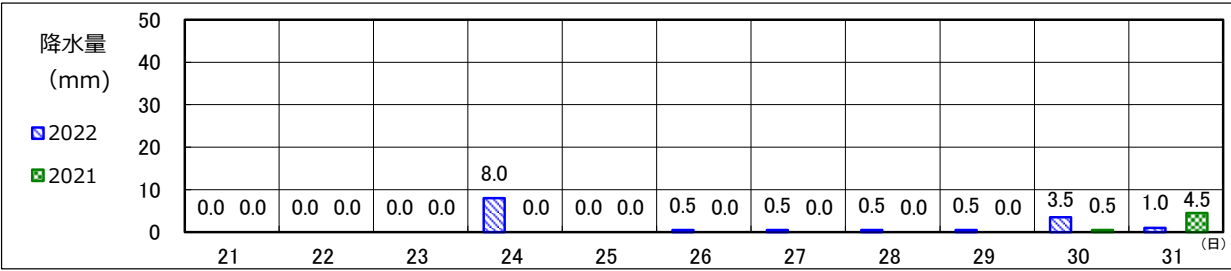
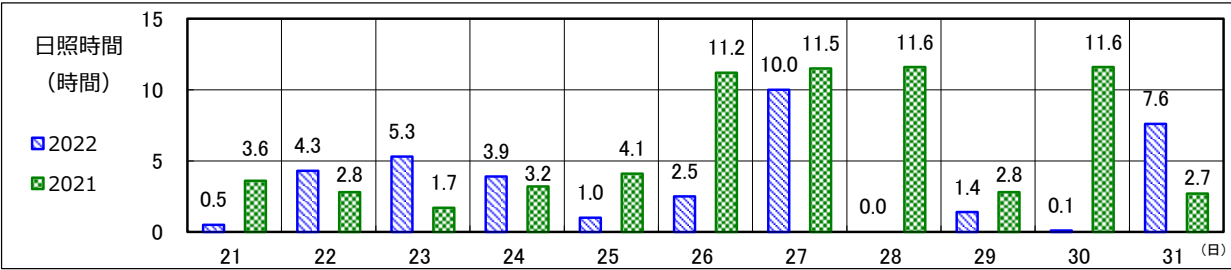
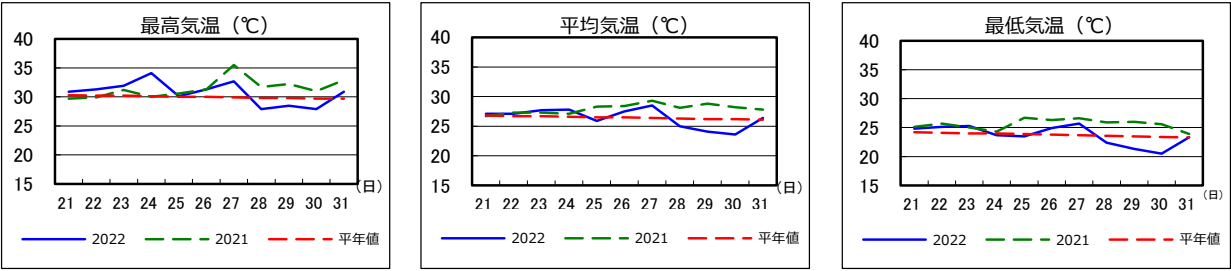


日別気象経過図

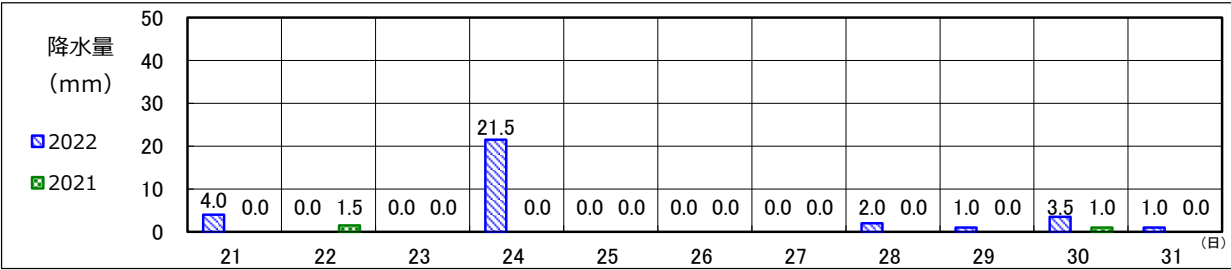
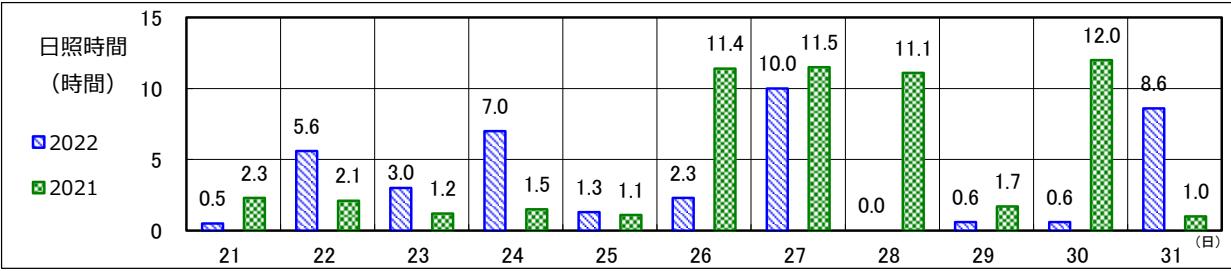
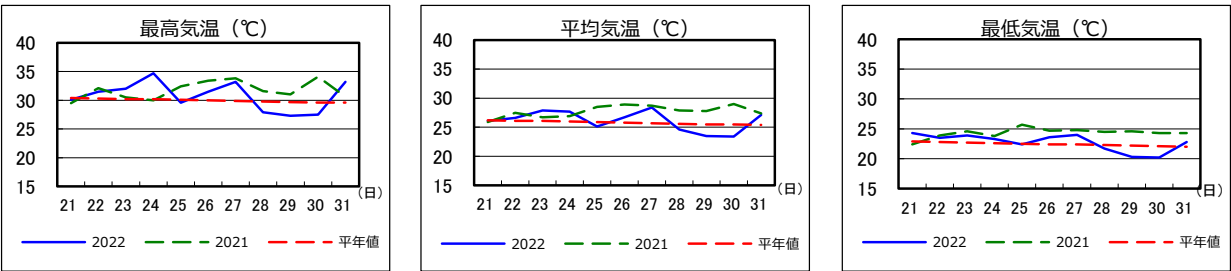
令和4年(2022年)8月下旬

参考のため、前年同旬のグラフも併せて掲載しています。

辻堂



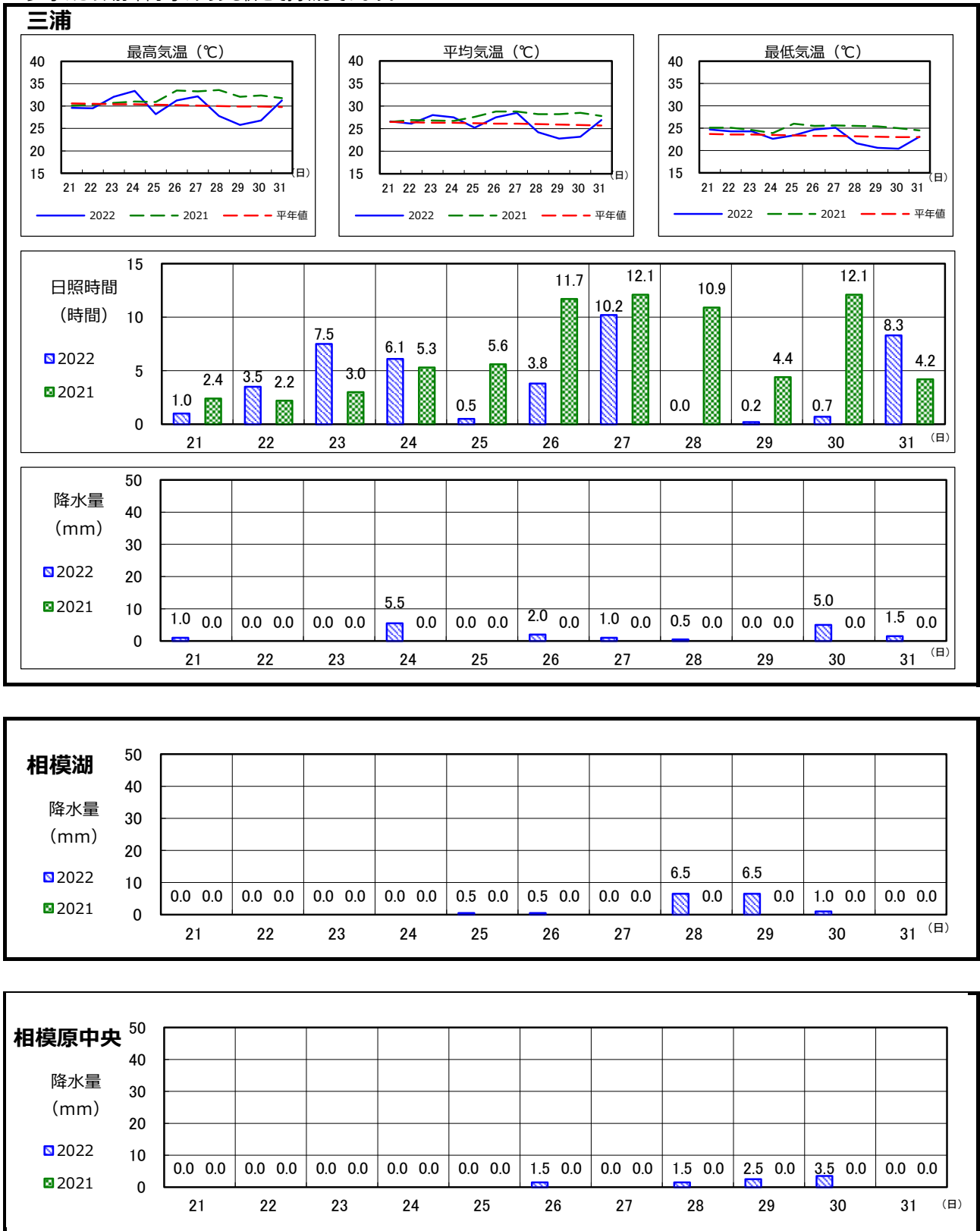
小田原



日別気象経過図

令和4年(2022年)8月下旬

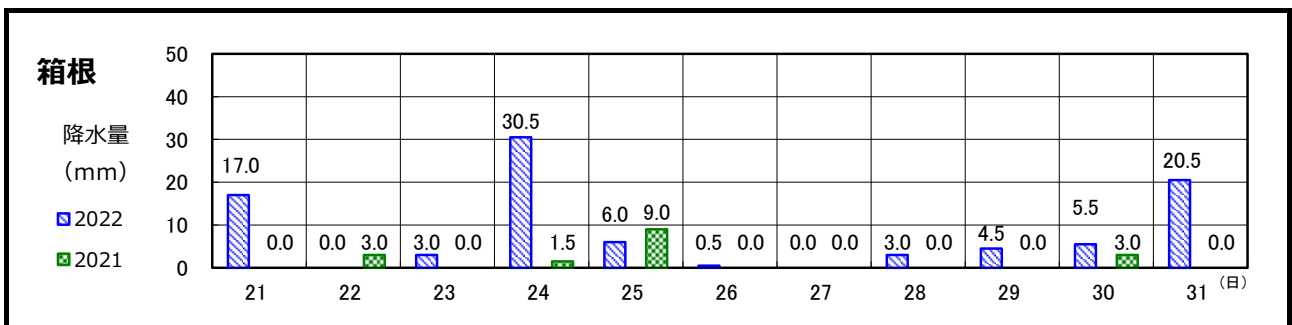
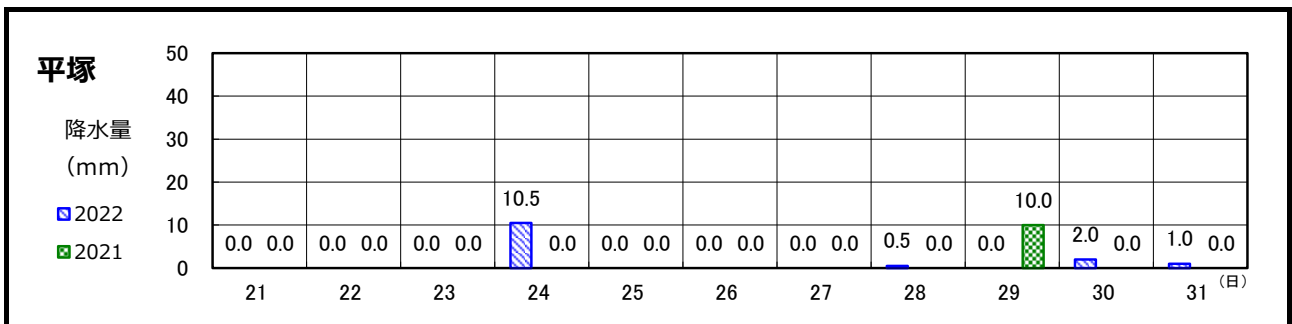
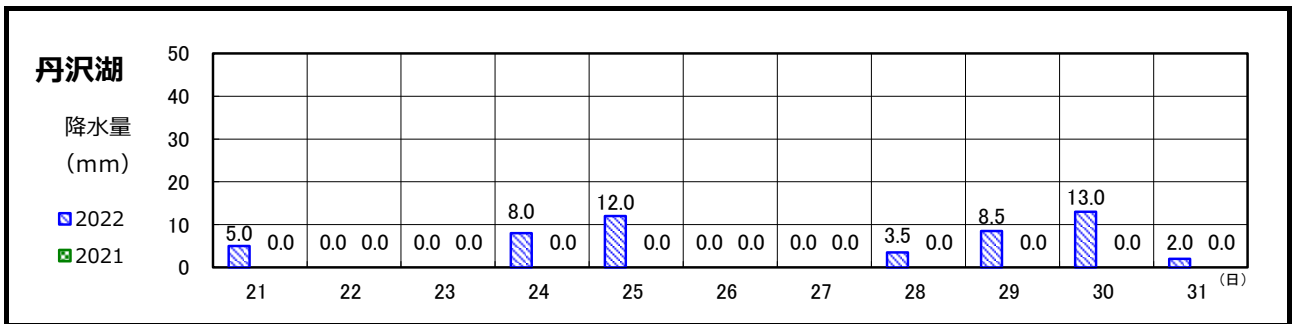
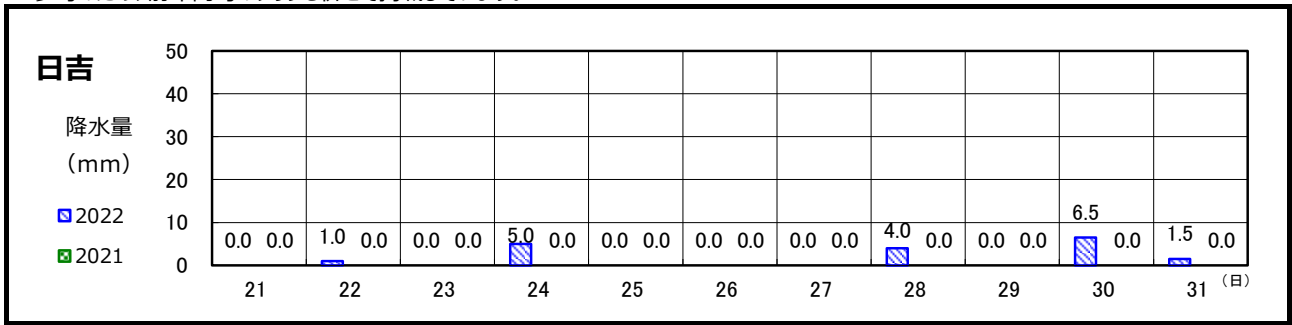
参考のため、前年同月のグラフも併せて掲載しています。



日別気象経過図

令和4年(2022年)8月下旬

参考のため、前年同旬のグラフも併せて掲載しています。



情報の閲覧・検索のご案内

掲載されていないデータや最新のデータについては、気象庁ホームページや横浜地方気象台の神奈川県版データリンク集をご覧ください。

- 気象庁ホームページ：<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- 横浜地方気象台ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/yokohama/>

☆神奈川県版データリンク集からのデータ検索や取得

(<https://www.data.jma.go.jp/yokohama/shosai/01-bosai/02-tebiki/01-datalink/>)

- 警報・注意報、気象情報・・・神奈川県の現在発表されている情報が閲覧できます。
- 過去の気象災害・・・神奈川県の主な災害を閲覧できます。
- 天気予報、週間予報、1 か月予報、2 週間気温予報、早期天候情報、3 か月予報・・・現在発表されている情報を閲覧できます。
- 台風経路図・・・過去の台風の経路の資料を検索できます。

☆気象庁ホームページからの観測データの検索や取得

- 過去の気象データ・ダウンロード・・・昨日までの気象観測データから、複数地点の複数項目を、数日間の平均・合計値の集計や平年値や最近の数年間平均値と比較することができます。データは CSV ファイルとしてダウンロードできますので、簡便に市販の表計算ソフトに取り込むことができます。

(<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>)

- 神奈川県内の極値・順位値更新・・・極値・順位値の状況を閲覧できます。
(<https://www.data.jma.go.jp/yokohama/shosai/01-bosai/01-sizen/03-ruinen-jun-i/>)
- 天候の状況・・・低温・少雨・日照不足などの状況を、全国各地の気温・降水量・日照時間の 5 日以上平均(合計)値やその平年差・平年比でも検索できます。
(<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/tenkou/indexTenkouTem5dhi.html>)
- 気候リスク管理・・・向こう 2 週間・1 か月の予測資料が閲覧できます。
(<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/index.html>)
- 地球環境・気候・・・異常気象、最近の天候、地球温暖化に関するリンクがまとめられています。(<https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/menu/index.html>)
- 生物季節観測の情報・・・生物季節観測の情報が閲覧できます。
(<https://www.data.jma.go.jp/sakura/data/index.html>)
- 過去の災害をもたらした台風・大雨・地震・火山噴火等の自然現象のとりまとめ資料・・・暴風・豪雨・地震等の自然現象による災害が発生した場合に、災害を引き起こした現象や気象庁のとした措置等の概要を取り纏めた災害時自然現象報告書を閲覧できます。
(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/saigai_link.html)
- 関東甲信地方版「農業に役立つ気象情報の利用の手引き」・・・農業分野において、気象情報をさらに効果的に利用していただくための手引きです。
(<https://www.data.jma.go.jp/tokyo/shosai/umi/ntebiki/index.html>)

資料についての説明

平年値の統計期間は1991年～2020年。ただし、辻堂は1992年～2020年。横浜以外のアメダス観測点の日照時間の平年値は、推計値に補正した値を使用。

- 平年値の更新については、気象庁報道発表資料をご覧ください

(https://www.jma.go.jp/jma/press/2103/24a/210324_heinenchi.html)

文中、図中の「平年並(ave)」、「高い(多い、high)」、「低い(少ない、low)」、「かなり高い(かなり多い、vh)」、「かなり低い(かなり少ない、vl)」は解説用階級区分値による。

解説用階級区分値：ある気象要素の分布を、値の大(高)、小(低)によって複数の群(階級)に分けたとき、各群の境界値を階級区分値といい、平年よりの違いの程度を平文で表す場合に用いている。

平均気温(℃)：旬平均は日平均気温の期間平均値。日平均気温は1日の毎正時(1時～24時、日本標準時、以下同様)の気温(24回)の平均値。平年差は平年値との差(℃)。

日照時間(h)：旬合計は日の日照時間の期間合計値。日の日照時間は1日の毎正時の日照時間(24回)の合計値(日の日照時間)。0.1時間未満は「0.0」で表す。平年比は平年値に対する比(%)。

※ 2021年3月1日に横浜以外のアメダス観測地点では、日照計による日照時間の観測を終了し、2021年3月2日から気象衛星観測のデータを用いた「推計気象分布(日照時間)」から得る推計値を日照時間データとして提供している。

このため、時系列グラフの日照時間は2021年3月1日以前の観測値と2021年3月2日以降の推計値をそのまま比較することはできない。

降水量(mm)：旬合計は日降水量の期間合計値。日降水量は1日の毎正時の降水量(24回)の合計値。0.5mm未満、無降水は「0.0」で表す。平年比は平年値に対する比(%)。

正時の日照時間(降水量)は、前1時間の観測値を合計した日照時間(降水量)である。

準正常値：統計値を求める対象となる資料の一部が欠けているが許容する資料数を満たす場合をいい「」を付ける。

資料不足値：統計値を求める対象となる資料が許容する資料数を満たさない場合をいい「」を付ける。

資料なし：統計値を求める対象となる資料が参考値もなく欠測により全くない場合をいい該当欄を「×」とする。

横浜の天気の日々の天気は、横浜の昼(6時～18時)の天気概況。ただし、夜間急変した場合は夜(18時～翌日6時)の天気も記載する。

©横浜地方気象台 2022

(1) この資料は、気象に要因する農業災害の防止軽減、気象の利用による農業技術の合理化及び農業生産性の向上を図るために横浜地方気象台と神奈川県で共同発行しているものです。

(2) 本資料は、横浜地方気象台ホームページの利用規約に準拠します。

(<https://www.data.jma.go.jp/yokohama/shosai/03-about/01-sosiki/02-copyright.html>)

(3) 本資料に含まれているデータ等を利用した場合は、「神奈川県・横浜地方気象台提供」と明記願います。

問合せ先：横浜地方気象台

電話 045-621-1999